作業工程計画書（解答）

| 作成手順 | ポイント（留意事項等） | 参考資料（写真、図面等） |
| --- | --- | --- |
| 1.準備  2.墨出し  3.器具の取り付け  4.電線管の加工及びボックスとの接続  5.配線及び器具の取り付け  6.**（目視）**点検  7.**（導通）**試験  8.通電試験 | 作業場所の確認  工具・材料の確認  器具を取り付ける際の**（基準線）**を引く。極力水平・垂直になるように線を引く。  基準位置に合わせて器具の取り付け作業を行う。  工具の取り扱いや作業場所に注意し、怪我のないように作業する。（切断後の**（管端）**で指等を切らないように気をつける。）  通線作業及びケーブルの固定の際は、被服及びケーブル外装を傷つけないように作業する。また、取り付け作業時は器具の破損に気をつける。（電工ナイフで指を切ったり、金づちで指を叩かないように気をつける。）  器具の取り付けや電線の接続等に誤りがないか確認する。  **（テスター）**やベルを用いて、回路に誤りがないか確認する。また、テスターで抵抗値を測定する際は、**（零オーム）**調整を行う。  試験時はブレーカの開閉状況をよく確認し、感電することがないように動作確認を行う。 |  |

選択肢　　　　検相器　　基準線　　耐圧　　管端　　零オーム　　導通

目視　　照度計　　オフセット　　テスター